



高五小



コミュニティ・スクール委員会だより

令和8年7月31日

板橋区立高島第五小学校 コミュニティ・スクール委員長 荒川 伸一
校長 川田 知子

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。

7月21日(火)に第2回コミュニティ・スクール委員会を行いました。今回は教職員も参加し、「地域・保護者・学校で子どもたちにできること」について、熟議を行いました。

1 熟議

6～7名の3グループに分かれ、A学力向上 B生活指導 C体力向上において「地域・保護者・学校で子どもたちにできること」を、現状・目指す姿・具体的対策等について考え、模造紙にまとめました。

司会を残してメンバーを入れ替えながら熟議を進め、最後に、話し合ったことを全体で共有しました。



【A学力向上について】

(現状)

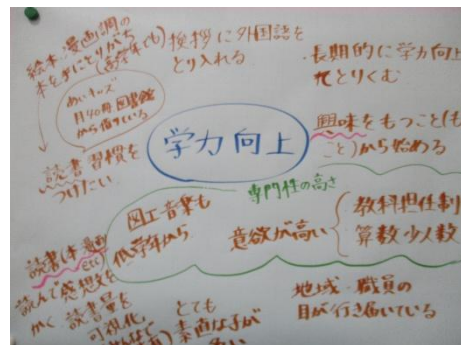
- ・児童は、とても素直である。
- ・地域や教職員の目が行き届いている。
- ・授業では、算数少人数や教科担任制を導入し、専門性の高い授業を行っている。子どもたちも学習に対する意欲が高い。
- ・読書については、高学年であっても絵本や漫画調の本をとりがちである。

(目指す姿)

- ・興味をもつことから始め、読書習慣を付けさせたい。
- ・長期的に学力向上へ向けて取り組んでいきたい。

(対策)

- ・あいキッズでは、月に40冊、図書館から本を借りている。引き続き、取り組んでいく。
- ・読んだ本について読書感想文を書くことよい。
- ・読書量を可視化する。



【B生活指導について】

(現状)

- ・高五小は優しくあたたかい雰囲気である。
- ・少人数だからこそ、1～6年、卒業生も仲がよい。
- ・運動会のエビカニダンスやソーラン節では、全校児童が自然と一体となることができる。

- ・合唱の歌声が素晴らしい。
- ・あいさつが苦手な子が多い→自分からできなかつたり、返事が返ってこなかつたりすることもある。

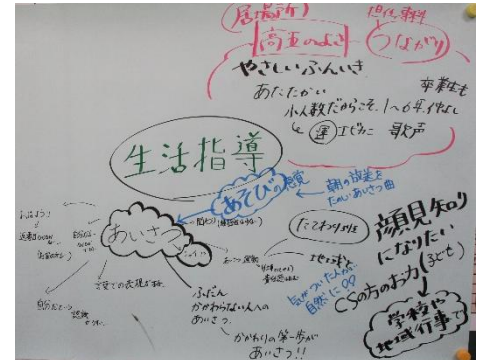
「あいさつ運動」では、責任感をもちながら取り組んでいる。

(目指す姿)

- ・友達だけでなく、普段関わらない人や地域の方へも、きちんと挨拶ができるようにしていきたい。

(対策)

- ・朝の放送であいさつを推奨する楽しい曲を流して、遊び感覚であいさつができるようにしていくとよい。
- ・学校生活や学校行事の中で、CSの方々を始め、多くの方々と顔見知りになり、自然に挨拶ができるようにしていきたい。



【C 体力向上について】

(現状)

- ・体力テストでは、ソフトボール投げ、上体起こし、持久力の結果に課題がある。
→日頃、各運動を経験していない児童が多いことも要因となっているのでは。
- ・休日の校庭開放の利用者が少ない。
- ・ボッチャは強豪校である。

(目指す姿)

- ・生涯続けられるスポーツを見つけてほしい。

(対策)

- ・「体力向上ウィーク」を定期的に設定する。
- ・普段の体育の授業の中に、「サーキット」を取り入れ、日常的に全身の持久力を高める。
- ・持久力を高めるため、マラソンカードや縄跳びカードを活用し、楽しく、がんばりが見えるようにしながら取り組めるようにする。
- ・家庭との連携、協力も必要である。→家庭へお知らせを配布する



2 まとめ

CS委員の皆様や教職員が同じテーブルを囲んだ今回のグループ熟議では、子どもたちのためにという共通の思いのもと、今後の活動につながる提案がたくさん生まれました。今後はさらに具体的な実践につなげられるよう、ポイントを絞りながら進めてまいります。

※ 次回は令和8年10月16日(金) 11:00～ を予定しています。

